

セファレキシン製剤  
動物用医薬品

犬用抗生物質製剤

# セファクリア®錠75/300/600 cefaclear®



【販売元】  共立製薬

アモキシシリン製剤  
動物用医薬品

犬猫用抗生物質製剤

# アモキクリア®錠100 amoxiclear®



【販売元】  共立製薬

# アモキシクリア<sup>®</sup>錠・セファクリア<sup>®</sup>錠

## が選ばれる理由

それは

### 1 広域スペクトル

アモキシシリンとセファレキシンはグラム陽性菌とグラム陰性菌に対し抗菌性を示す広域スペクトルの抗生物質です。

### 2 使いやすい

アモキシクリア<sup>®</sup>錠とセファクリア<sup>®</sup>錠はどちらも指で押すだけで簡単に分割できる錠剤（ブリッジパラタブル錠）です。また小さな錠剤なので小型犬や猫にも使いやすいです。

### 3 思いやり

アモキシクリア<sup>®</sup>錠とセファクリア<sup>®</sup>錠にはフレーバーがついているので、薬が苦手な犬や猫にも投与しやすい錠剤です。投薬で苦労されているオーナー様の気持ちに配慮しました。



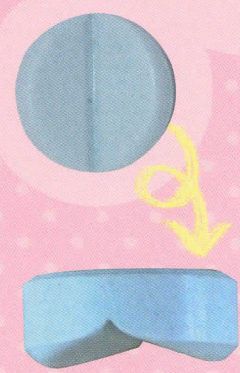
### ブリッジパラタブル錠とは

錠剤の中心部分をV字状にした錠剤なので、指で上から押すだけで簡単に分割できます。また、小型の高嗜好性錠剤なので、小型犬や猫にも容易に投与することができます。

※ブリッジは「橋」、パラタブルは「おいしい」の意味です。



PTP包装のままでも割ることができます！



プチッ!



パキッ!

苦みが少ない  
抗生剤です♪



## アモキシクリア<sup>®</sup>錠100

(一般名称 アモキシシリン錠)〔犬猫用ペニシリン系抗生物質製剤〕

- 有効成分**  
1錠(180mg)中  
アモキシシリン水和物……………100mg(力価)  
その他、本剤は、魚由来ペプチド(タンパク加水分解物)及び酵母エキスを含みます。
- 用法・用量**  
体重1kg当たりアモキシシリンとして1回量10～20mg(力価)を1日2回5日間経口投与する。
- 効能・効果**  
有効菌種：ブドウ球菌  
適応症：イヌ：細菌性皮膚感染症 ネコ：細菌性皮膚感染症
- 使用上の注意**  
  - ＜一般的注意＞
    - 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方せん・指示により使用すること。
    - 本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
    - 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であつてもそれを反復する投与は避けること。
    - 本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。
  - ＜使用者に対する注意＞
    - 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
    - 本剤の成分又はペニシリン系抗生物質に対し、過敏症の既往歴のある人は、分包・投薬作業には従事しないこと。
  - ＜犬猫に対する注意＞
    - 制限事項
      - 本剤はペニシリン系抗生物質には通常奏功しないので、この場合は他の薬剤を使用すること。
      - 本剤の成分又はペニシリン系抗生物質に対し、過敏症の既往歴のあるイヌ、ネコには慎重に投与すること。
    - 副作用
      - アモキシシリン製剤の投与により、ときにASTの上昇がみられることがある。
      - アモキシシリン製剤の投与により、ときに一過性の嘔吐、軟便、下痢又は食欲減退がみられることがある。
      - 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
  - ＜取扱い上の注意＞
    - 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
    - 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
  - ＜保管上の注意＞
    - 小児の手の届かないところに保管すること。
    - 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- 貯法及び有効期間**
  - 室温保存、密閉容器
  - 36ヵ月

切りとって  
活用してください



## セファクリア<sup>®</sup>錠75/300/600

(一般名称 セファレキシン錠)〔犬用セフェム系抗生物質製剤〕

- 有効成分**  
セファクリア<sup>®</sup>錠75 1錠(170mg)中、セファレキシン(日局)を75mg(力価)含有。  
セファクリア<sup>®</sup>錠300 1錠(425mg)中、セファレキシン(日局)を300mg(力価)含有。  
セファクリア<sup>®</sup>錠600 1錠(850mg)中、セファレキシン(日局)を600mg(力価)含有。  
その他、本剤は、魚由来ペプチド(タンパク加水分解物)及び酵母エキスを含みます。
- 用法・用量**  
セファクリア<sup>®</sup>錠75  
1回体重1kgあたりセファレキシンとして15mg(力価)(体重2.5kgあたり1/2錠)を1日2回7日間経口投与する。ただし、2回の投与間隔を最低10時間とする。  
セファクリア<sup>®</sup>錠300  
1回体重1kgあたりセファレキシンとして15mg(力価)(体重10kgあたり1/2錠)を1日2回7日間経口投与する。ただし、2回の投与間隔を最低10時間とする。  
セファクリア<sup>®</sup>錠600  
1回体重1kgあたりセファレキシンとして15mg(力価)(体重20kgあたり1/2錠)を1日2回7日間経口投与する。ただし、2回の投与間隔を最低10時間とする。
- 効能・効果**  
犬：有効菌種 本剤感受性のブドウ球菌  
適応症：細菌性皮膚感染症
- 使用上の注意**  
  - ＜一般的注意＞
    - 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方せん・指示により使用すること。
    - 本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
    - 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であつてもそれを反復する投与は避けること。
    - 本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。
  - ＜使用者に対する注意＞
    - 本剤の成分又はセフェム系抗生物質に対する過敏症を有する人は本剤を取り扱わないこと。
    - 本剤を取り扱った際、皮膚の発赤などの過敏症の症状が現れたときは、医師の診察を受けること。
    - 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
  - ＜犬に対する注意＞
    - 制限事項
      - 本剤の成分又はセフェム系抗生物質ならびにペニシリン系抗生物質に対する過敏症を有する犬には投与しないこと。
      - 腎機能に高度な障害がある場合には本剤の体内残留時間が長くなる可能性があるため、慎重に投与すること。
    - 副作用
      - 本剤の投与により、一過性の嘔吐、食欲不振がみられることがある。
      - 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
  - ＜取扱い上の注意＞
    - セファクリア<sup>®</sup>錠600は、開封後3ヵ月を過ぎたものは使用しないこと。
    - 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
    - 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
  - ＜保管上の注意＞
    - 小児の手の届かないところに保管すること。
    - 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
  - ＜その他の注意＞  
尿糖検査では偽陽性を呈する事があるので注意すること。
- 貯法及び有効期間**
  - 室温保存、密閉容器
  - 27ヵ月

### 投与量早見表(1回量) アモキシクリア<sup>®</sup>錠100

犬	2.5～5kg	～10kg	～15kg	～20kg	猫	2.5～5kg	～10kg

### 投与量早見表(1回量)

犬の体重	2.5kg	5kg	10kg	15kg	20kg	40kg
セファクリア <sup>®</sup> 錠75						
セファクリア <sup>®</sup> 錠300						
セファクリア <sup>®</sup> 錠600						